

嚥下障害治療スケジュールにおける 完全側臥位の位置づけ

令和3年1月11日（月）

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

言語聴覚士 亀谷 浩史

Today's Line-up

1. はじめに

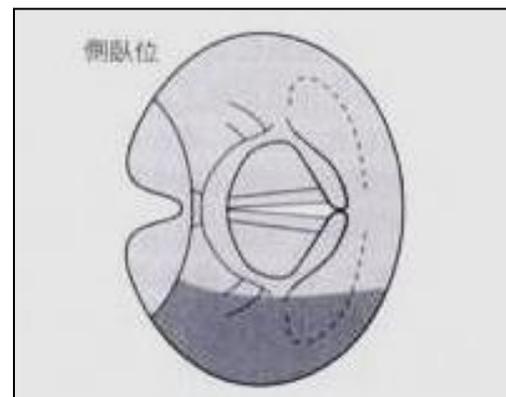
2. 治療スケジュール
における完全側臥位

3. まとめ

完全側臥位法とは



2012年に福村らにより誤嚥防止効果の高い食事姿勢として報告¹⁾



- 1) 福村直毅ら：重度嚥下障害に対する完全側臥位法による嚥下リハビリテーション. 完全側臥位法の導入が回復期病棟退院時の嚥下機能とADLに及ぼす効果. 総合リハ第40巻 第10号. 2012

完全側臥位を使用した場合

なかなか
嚥下しない人



咽頭に貯留させ
嚥下を待てる

咽頭残留や
湿性嚙声が
聞かれる人



咽頭の側方に
残留物を残せる

Today's Line-up

1. はじめに

**2. 治療スケジュール
における完全側臥位**

3. まとめ

摂食嚥下障害の改善

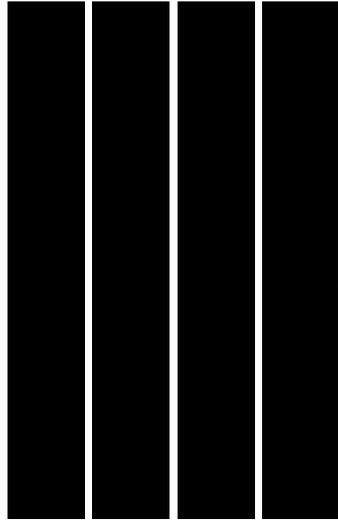
十分な栄養摂取

安全な食事形態

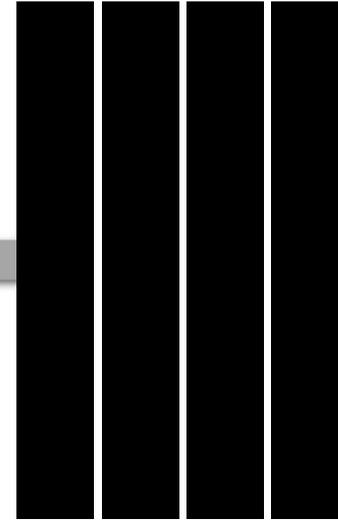
安全な食事姿勢

※人生の最終段階（終末期）を除く

嚥下治療の質



治療の効果



安全性担保

食事姿勢の目的

※評価者によって異なります

	90° 座位	リクライニングが 60°	リクライニングが 30°	完全側臥位
口腔障害	×	×	◎	○
咽頭喉頭 障害	×	×	○	◎
体幹機能 障害	×	×	○	○
円背	○	×	△	◎
自力摂取	◎	○	×	○

評価の流れ

情報収集・状態をイメージ

器官評価・スクリーニング

機能を推定する（見積もる）

推定が強い場合

推定が弱い場合

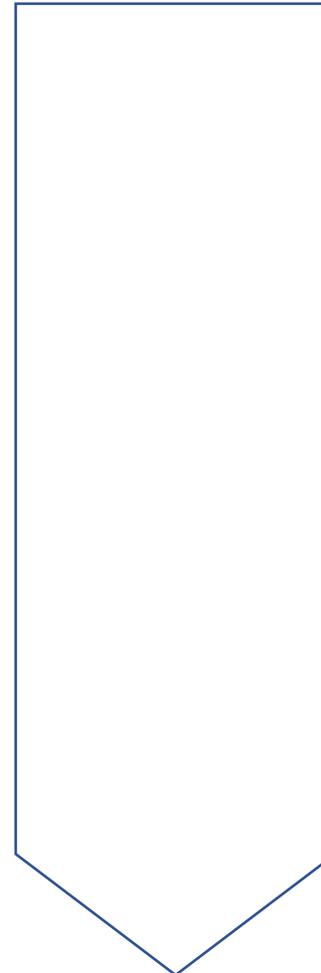
装置診断

治療スケジュールを立てる

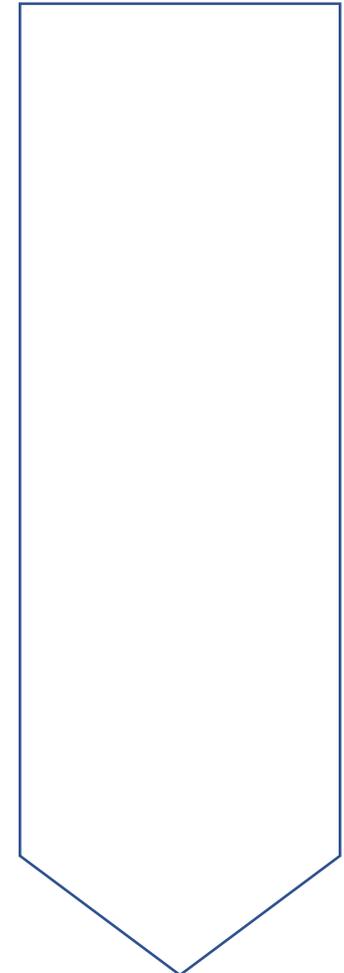
機能を推定する際の考え方

原因かもしれない障害		考える順
食道期	逆流	
	食道入口部開大	
咽頭期	嚥下反射惹起	
	咽頭収縮	
	喉頭・声門	
口腔期	食塊移送	
準備期	咀嚼	

推定(分析)



観察



治療スケジュールを立てる

具体的な目標（ゴール）を設定

ゴール到達までの期間を設定

期間から逆算して短期目標設定

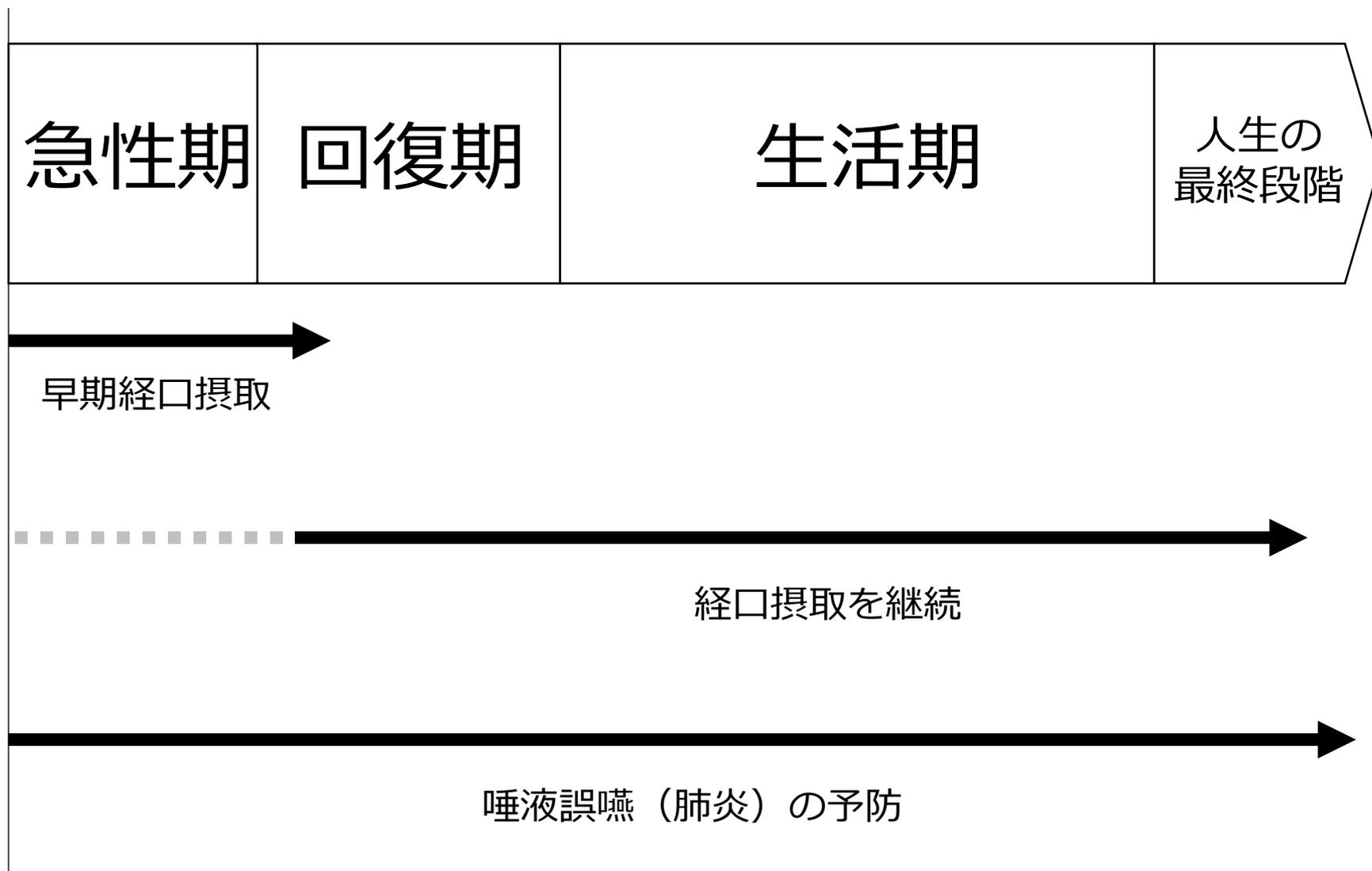
絶飲食を極力避ける対応設定

経口摂取へ

対象

安全に経口摂取したい方

フェーズと状態で異なる対応



完全側臥位の位置づけ

早期経口開始 のための 一手段

経口摂取継続 のための 一手段

唾液誤嚥軽減 のための 一手段

嚥下グレードとFILS※レベル

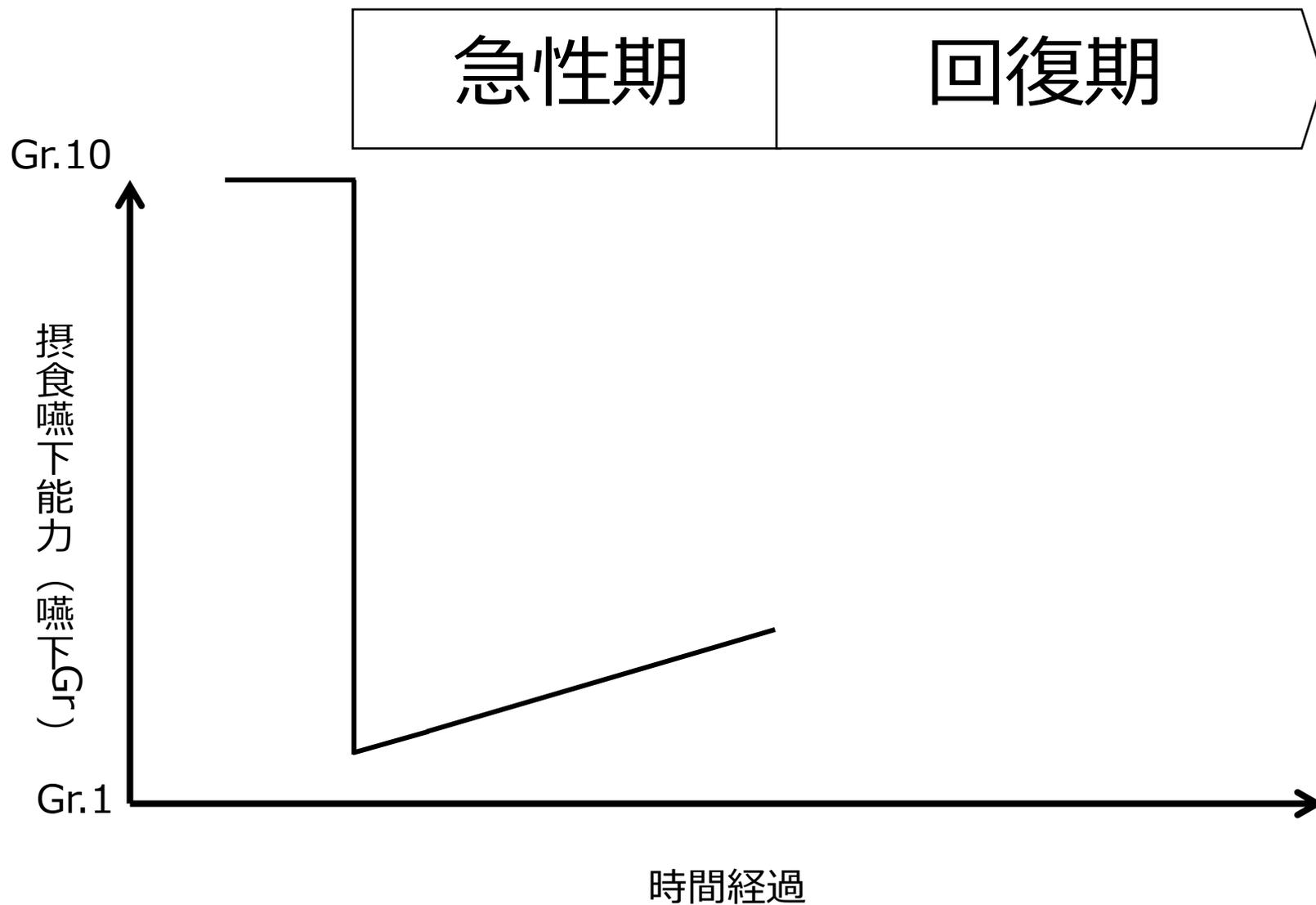
重症度	Gr.	グレードの概要	Lv.	レベルの概要
	できるADL		しているADL	
重度 (経口不可)	1	嚥下訓練適応なし	1	嚥下訓練未実施
	2	間接訓練のみ	2	間接訓練のみ
	3	条件次第で訓練可能	3	ごく少量の食べ物
中等度 (経口+補助栄養)	4	楽しみレベルは可	4	楽しみレベル
	5	1~2食経口は可	5	代替栄養>1~2食
	6	3食経口可+補助	6	3食嚥下食+補助栄養
軽度 (経口のみ)	7	嚥下食で3食経口可	7	3食嚥下食経口のみ
	8	特別嚥下しにくいもの 以外は可	8	特別食べにくいもの以 外は経口
	9	普通食が見守り	9	制限なく3食経口
正常	10	正常の能力	10	嚥下問題なし

※FILS : Food Intake Level Scale

藤島一郎：脳卒中の摂食・嚥下障害. 医歯薬出版 から抜粋
「摂食・嚥下状況のレベル評価」簡易な摂食・嚥下評価尺度の開発. リハ医学 から抜粋

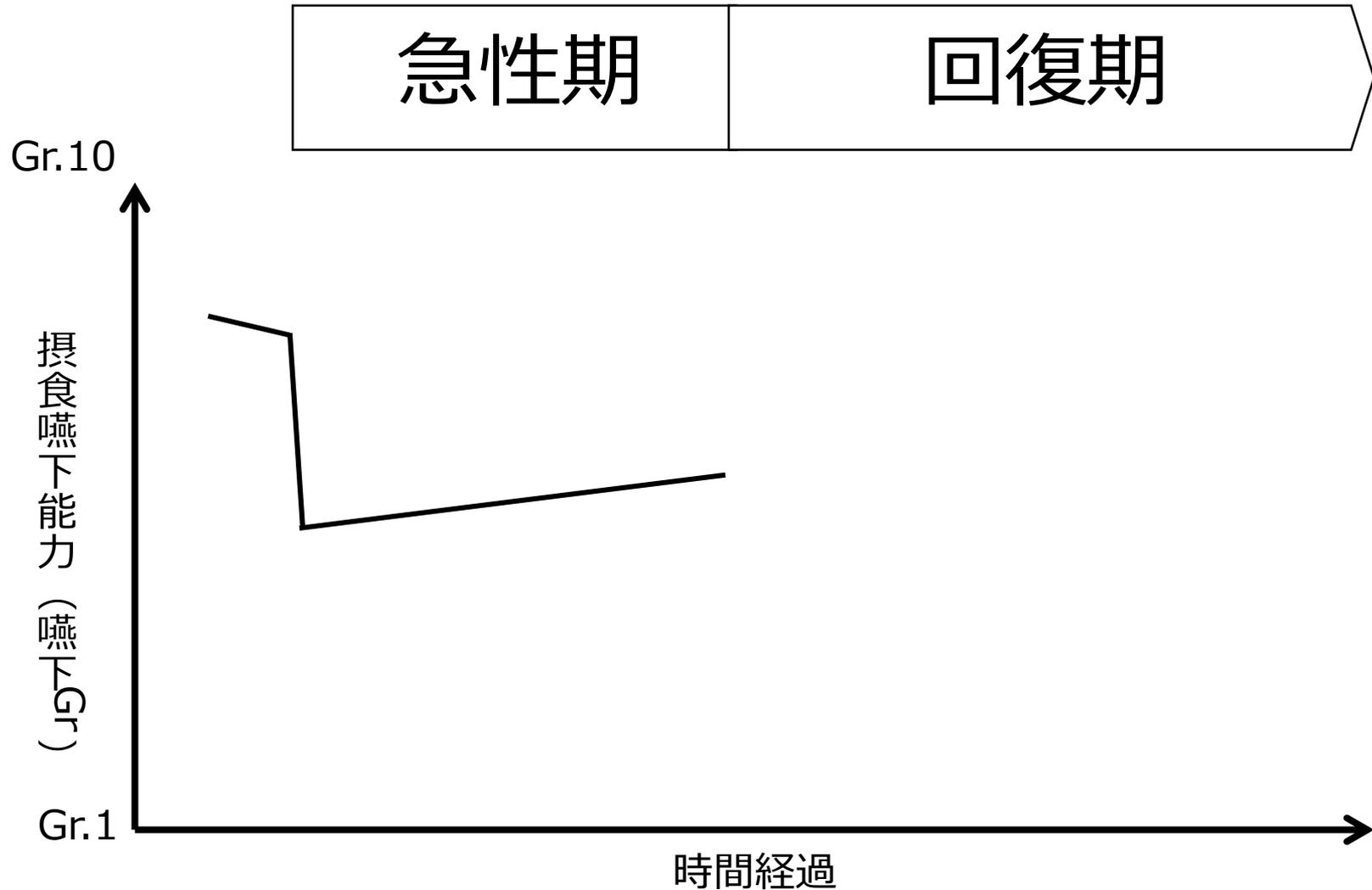
脳卒中の場合

腦卒中



廃用症候群の場合

誤嚥性肺炎後：パターン1



完全側臥位の位置づけ

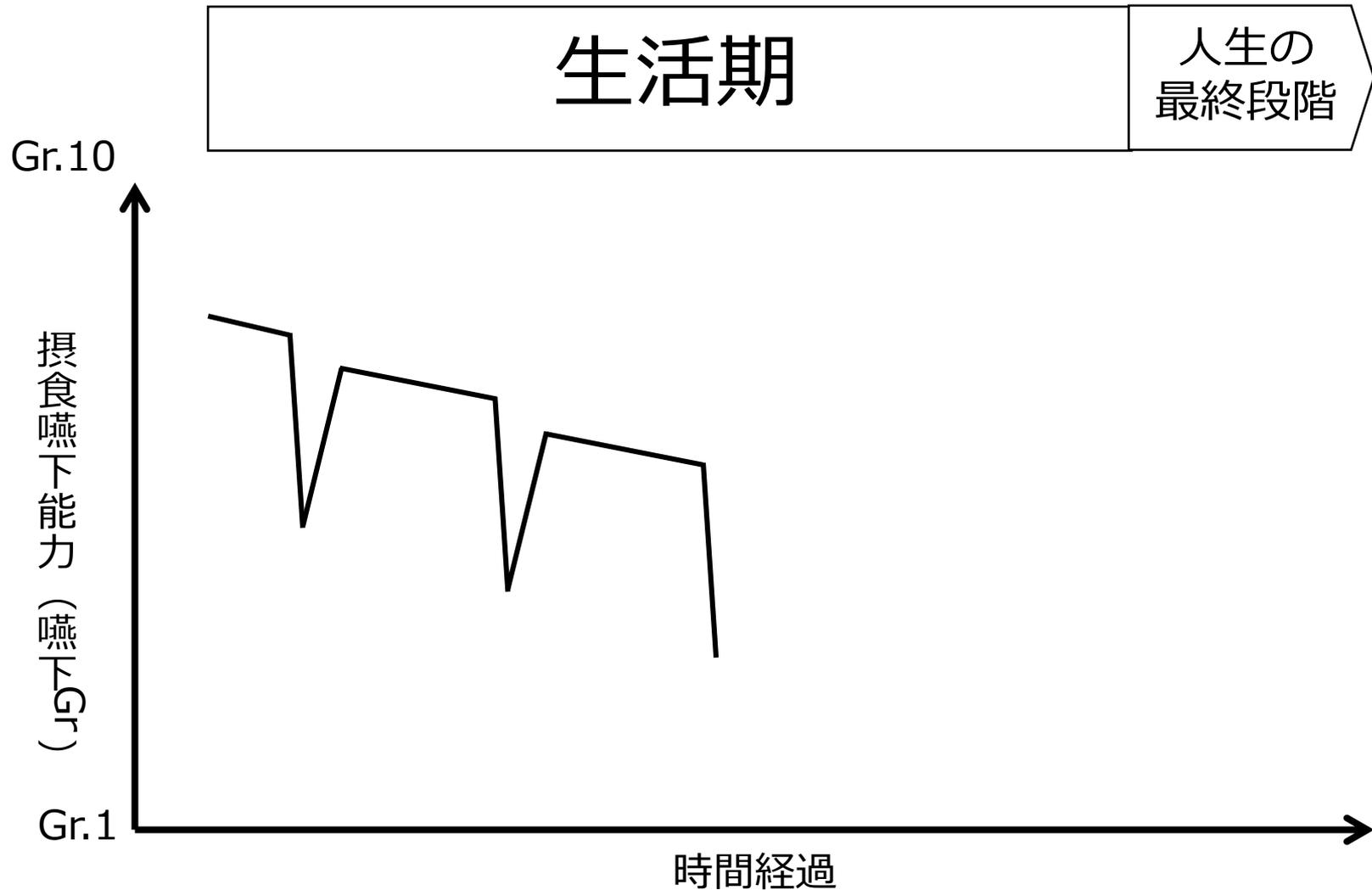
早期経口開始 のための 一手段

経口摂取継続 のための 一手段

唾液誤嚥軽減 のための 一手段

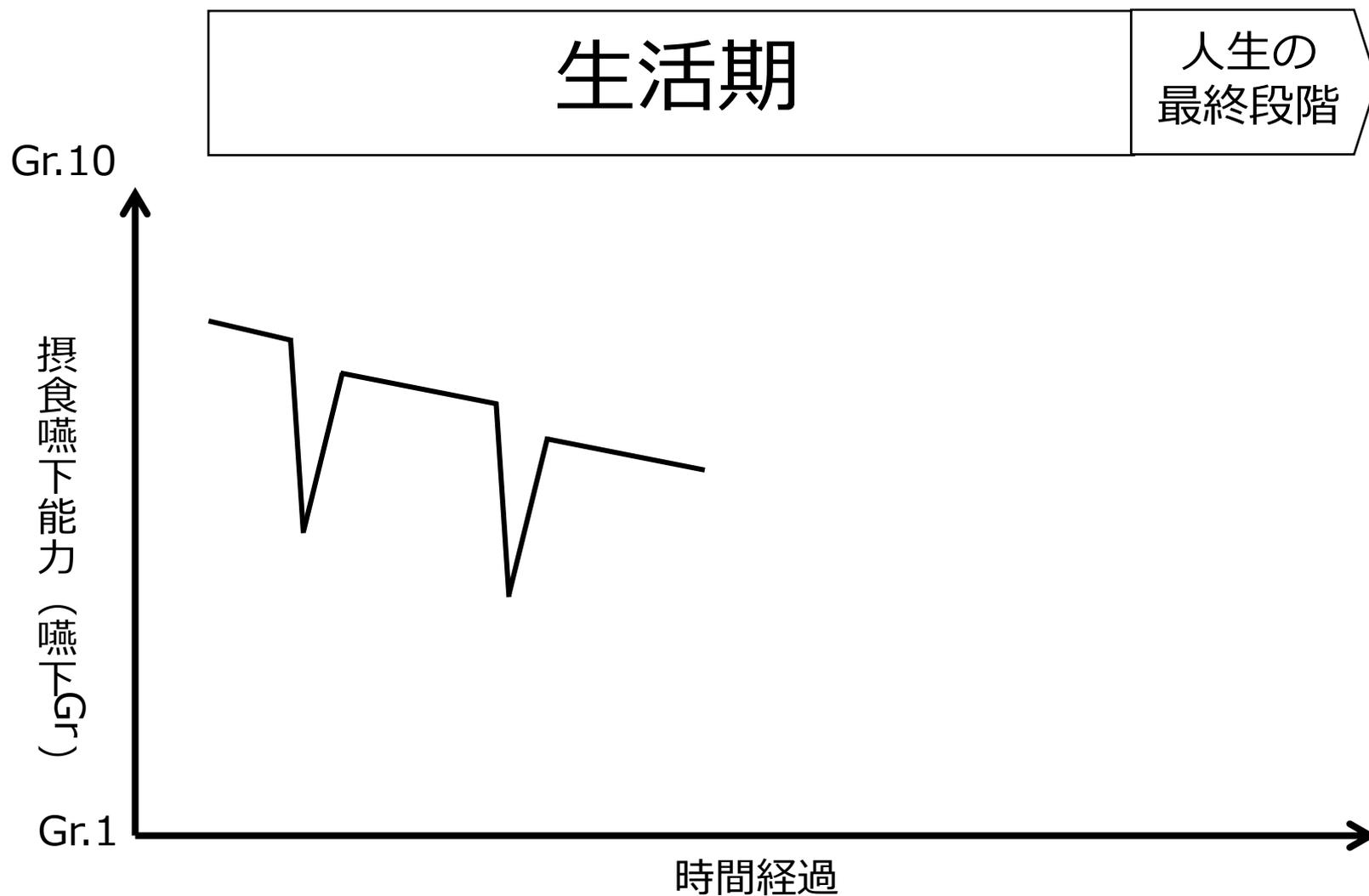
誤嚥性肺炎を繰り返す①

誤嚥性肺炎後：パターン2



誤嚥性肺炎を繰り返す②

注意が必要なパターン



完全側臥位の位置づけ

早期経口開始 のための 一手段

経口摂取継続 のための 一手段

唾液誤嚥軽減 のための 一手段

唾液誤嚥予防

時には離床制限も必要



完全側臥位は唾液誤嚥予防
に使うことができる

Today's Line-up

1. はじめに

2. 治療スケジュール
における完全側臥位

3. まとめ

完全側臥位の位置づけ

早期経口開始 のための 一手段

経口摂取継続 のための 一手段

唾液誤嚥軽減 のための 一手段

治療スケジュールを立てる

具体的な目標（ゴール）を設定

ゴール到達までの期間を設定

期間から逆算して短期目標設定

完全側臥位の使用

経口摂取へ

ご清聴ありがとうございました